広報
いずみざき
No.321
1994年
(平成6年)
4月号
平成6年4月1日発行

発行・編集 泉崎村役場総務課
福島県西白河郡泉崎村大字泉崎字新宿2
TEL 0248－53－2111㈹

印刷 野木印刷所

巣立ち

泉崎中学校卒業式

3月11日金曜日

各校の卒業者数

幼稚園
91名（男子48 女子43）

泉崎一小
57名（男子32 女子25）

泉崎二小
51名（男子23 女子28）

泉崎中
107名（男子67 女子40）

平成６年度
施政方針（概要）

３月定例会議会（３月10日～３月22日）において、村長は、平成６年度施政方針を力強く表明しました。
その概要を報告いたします。

村長：施政方針演説

「郷土に力と喜びを」もとめて

一、はじめに

新年度に於いても地方自治の任務をはたすべく、ますます健康に留意し村民、議会そして村長との協力体制を基本に「郷土に力と喜びを」という政治理念を訴え郷土づくりの協力についてお願いする。

二、平成五年の災害の反省

一〇〇年に一度といわれた平成五年の冷害について災害によって絶望に陥ることなく、むしろ試練としてのうけとめの中で、災害農業に強い農業技術の確立に向けての研修、努力等について提言する。

三、コメ開国と今後

ガットウルグアイラウンドで一部コメ輸入も認めることになったことに鑑み、農村としての今後のあり方について見解を表明し、国際的競争のできる農業体質確立の必要を訴える。

四、景気

今次の大不況は国も自治体も民間も不安と苦しみは同じである。官公民の浮揚努力が必要であるが、政府の対策的動きにふれ、要は、重症的不況に対するタイミングを得た勇断ある措置を強く望むと共に、地方においても国民的消費拡大についての協力の必要を訴える。

五、教育のことについて

教育の重要なことは古今を通して変わらないが、いまの日本の教育の傾向を反省すると共に教育の弊害是正のため児童生徒への生活指導のあり方を、全社会的な反省として新しい指導原理としての個性を生かす教育、ゆとりと知的創造の教育、など教育環境を含めた児童生徒への指導の方向に若干の見解を表明して御協力をお願いする。

六、福祉のことについて

地方の時代を地方分権と位置づけ、自らの地域を自らの配慮で福祉をつくる。とくに激増する高齢社会対策を地方自治も本気でこれを考える必要がある。施設ケアー、住宅ケアーなど今後の地方のケアーのあり方について若干の表現を試み協力をお願いする。

七、平成七年国体のとり組み

日本の国民的スポーツの祭典、第五十回国体が平成七年にやってくる。泉崎村は自転車競技と軟式野球が担当種目である。平成六年は、プレ国体である。これをリハーサル国体と位置づけ是非成功させ本番に備えたい、このための協力を要請する。

八、平成六年度の村づくり事業

建設的予定事業について大要を申し上げ、平成六年度に予定する主な一般会計主要事業について説明する。

九、予算について

地方予算の基本となる国の予算編成が遅れ、地方財政の見通してついて困難を感じたが、自主見通を主に、税収景気動向の影響、地方交付税等の歳入と村内の施設維持、建設事業など相対的調整の中で厳しい編成となったが、その経緯について説明し慎重審議の上御賛意を賜るべくお願いする。

十、おわりに

泉崎村がグレードの高い村になるため、また夢のある村をつくるための心掛けを申し上げ、村民とともに全力をもって村の理想実現のための御協力を要請する。

この子らのために…

平成6年度　当初予算総額１４７億円

各会計別当初予算一覧表

（単位　千円・%）

会計名	6年度	5年度	差引	伸率
一般会計	4,105,000	4,066,000	39,000	1.0
国民健康保険特別会計	469,926	381,699	88,227	23.1
老人保険特別会計	530,919	454,032	76,887	16.9
農業集落排水処理事業特別会計	867,306	722,607	144,699	20.0
宅地造成事業特別会計	936,423	1,044,896	△ 108,473	△10.4
工場団地造成事業特別会計	6,749,917	7,944,912	△1,194,995	△15.0
サイクリングターミナル特別会計	16,104	100,943	△ 84,839	△84.0
村立病院事業会計	793,647	790,706	2,941	0.4
水道事業会計	238,743	528,145	△ 289,402	△54.8
計	14,707,985	16,033,940	△1,325,955	△ 8.3

平成6年度　重点事業一覧

（単位　千円）

事業名	事業費	事業内容
美化推進看板設置工事	1,000	村内5カ所×２００
水田営農活性化対策事業	10,978	休耕田復元対策事業補助　３,０００ 村振興作物奨励補助　４,５１０　他
ふるさと産業育成推進事業補助	13,000	ふるさと産品開発育成　５,０００ マーケティングリサーチ事業　３,０００ イベント振興事業　５,０００
団体営農道整備事業	37,270	熊野神社線（舗装）　L＝620m　W＝4.0（5.0）m 下陣場線（改良・舗装）L＝520m　W＝4.0（5.0）m
農村基盤総合整備事業	60,950	外ノ入地区ほ場整備　A＝5.7ha
国体関連施設整備	70,000	ロードレース用道路補修舗装　L＝4,050m
橋梁整備事業	30,000	根岸橋
特定地区公園建設事業	53,163	カントリーパーク園路広場工　進入路　L＝51.7m カントリーパーク修景施設工
公営住宅建設事業	282,502	ＲＣ３階建　18戸　A＝1,573㎡
第一小学校建設事業	596,531	校舎建設工事
国体準備費	91,273	実行委員会補助　８,８８８ リハーサル大会補助　野球　１８,５５０ 自転車　２１,１３５

平成６年度 予算総額 １４７億円

豊かさを実感できる 質の高い村づくりに向けて

平成六年度の泉崎村の予算は一般会計、工場団地造成事業特別会計外五特別会計、水道、病院事業会計の八会計で総額百四十七億七百九十八万五千円となりました。泉崎村は「豊かさを実感できる質の高い村づくり」を目標に平成六年度においても活力ある村づくりを課題とし、住民生活のさらなる質の向上を実現するため、そして特性を活かした事業に取り組むこととしました。

地方税15・8％の伸び

財政の基本である自主財源が順調な伸び！

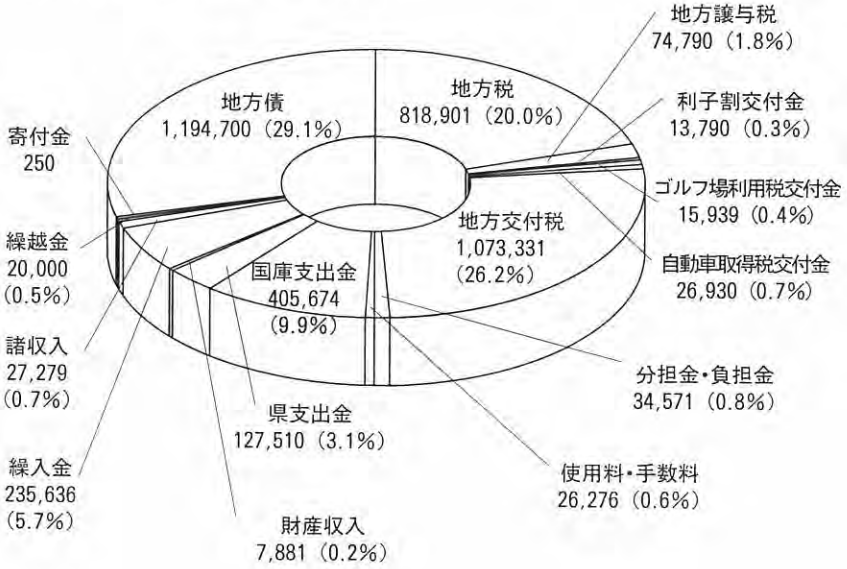
歳入

歳入予算額の主要な項目の予算額と構成比を見ますと、第一小学校建設、公営住宅建設、道路整備事業に充てるため国から借入れる地方債が十一億九千四百七十万円で歳入総額の二九・一％、次いで各市町村に、所得税、消費税等を財源として国から交付される地方交付税が十億七千三百三十三万一千円、二六・二％、自主財源の柱となる地方税が八億一千八百九十万一千円、二〇％、以下国庫支出金四億五百六十七万四千円、九・九％、繰入金二億三千五百六十三万六千円、五・七％、県支出金一億二千七百五十一万円、三・一％の順になっております。歳入の特徴点は、景気低迷にもかかわらず中核工業団地売却による特別土地保有税が大きく増加することとなり地方税が昨年当初より一五・八％と伸びていることです。自主財源である地方税が年々順調な伸びをみていることは財政の健全化に大きく寄与しており、住民福祉の向上に必要な財源が確保されることとなります。

歳入の構成比率

（単位：千円）

合計　4,105,000千円（100％）



予算編成の方針

平成六年度の予算編成にあたっては、経費全般に節減合理化を図るとともに、村民福祉の充実と特性を活かした村づくりをするため、重点事業の選択と経費支出の効率化に徹し、創意と工夫をもった予算編成とし、節度ある財政運営を今年度の方針といたしました。

教育の更なる充実に重点配分（第一小学校校舎完成）

国体成功に向けて

歳出

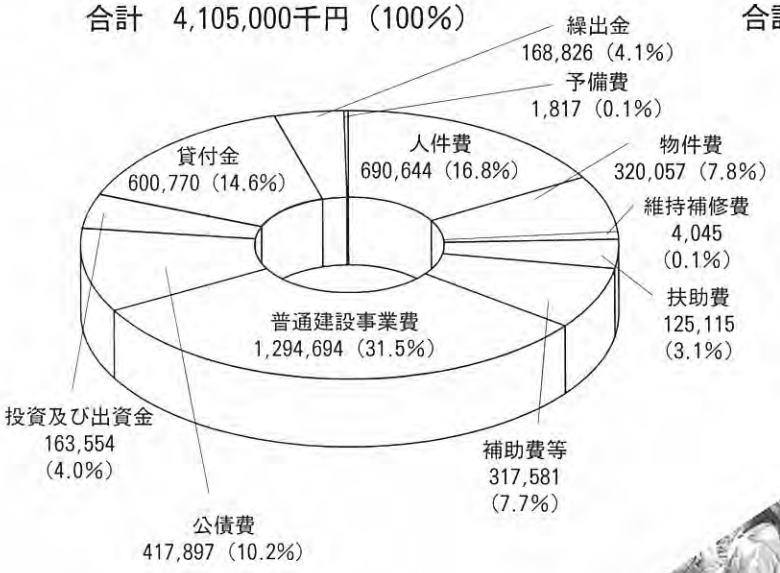
歳出予算について目的別にその内訳を見ますと今年度完成する村民待望の第一小学校校舎建設事業、平成七年に開催される国体に向けての必要経費を計上した国体準備費、そして国際交流事業と今年度一般会計の最重点施策を抱える教育費が九億八千八百十四万四千円で歳出総額の二四・一%、次いで地域活性化のため民間企業の育成に資する地域総合整備資金六億円をはじめ、一般管理費等が計上されている総務費が九億五千三百九十七万三千円、二三・二%、公営住宅建設事業、国体関連道路整備、カントリーパークさつき公園整備事業を有する土木費が五億八千四十四万八千円、十四・二%、地方債の償還に充てる公債費が四億一千七百八十九万七千円、十・二%、以下衛生費三億六千百七十二万三千円、八・三%、以下民生費三億四千百六十八万円、八・三%、農林水産業費二億七千九百六十六万円、六・八%の順となっております。

次に性質別に歳出の状況について見ますと第一小学校建設事業五億九千六百五十三万一千円、公営住宅建設事業二億八千二百五十万二千円、農林基盤総合整備事業六千九十五万円等村民の生活環境の向上に大きく貢献する普通建設事業費が十二億九千四百六十九万四千円で歳出総額の三一・五%を占めており、人件費六億九千六十四万四千円、一六・八%、貸付金六億七十七万円、一四・六%、以下、公債費一〇・二%、物件費七・八%、補助費七・七%の順になっております。

歳出性質別

（単位：千円）

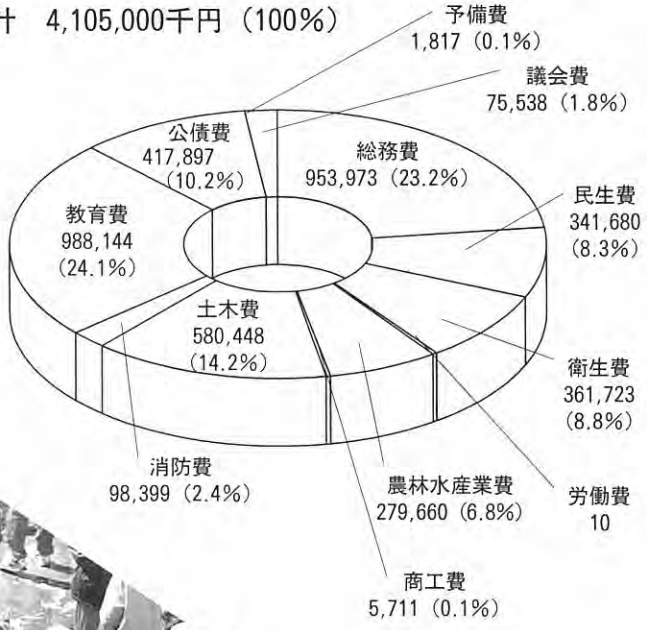
合計　4,105,000千円（100%）



歳出目的別

（単位：千円）

合計　4,105,000千円（100%）



健康が一番

一小完成予想図

三月定例議会

当初予算等三十六議案可決する

平成六年三月定例会は三月十日招集され三月二十四日までの十五日間の会期で行われました。提出された議案は、平成六年度各会計当初予算など村長提出三十六議案、議員提出議案一件の計三十七議案を審議しさらに十件の意見書を可決し閉会いたしました。各会計当初予算以外の主な議案は次のとおりです。

◇泉崎村美化推進に関する条例

村民や飲食料等を販売する事業者が地域の環境美化の促進と美観の保護に対する意識の高揚を図り、空き缶等のごみ散乱防止対策を積極的に実施し、ごみのない美しい泉崎村を目ざすために制定されたもので、ごみ回収容器の設置を義務づけしたり、自動販売機の設置を届出制にし、管理の適正化を進めるものです。

◇泉崎村ふるさと水と土保全対策基金条例

今ある自然環境を将来にわたって整備・保全していくための基金を創設し、保全を目的とした地域コミュニティ活動に対する助成やこれらのための村の施策に充てることを目的とした条例の制定です。

◇泉崎村国民健康保険条例の一部を改正する条例

被保険者に対する葬祭費の支給額を「一万五千円」から「三万円」に改める条例改正であります。

◇村長・助役・収入役諸給与及び費用弁償並びにその支給の方法に関する条例の一部を改正する条例

（月額）

職名	改正前	改正後
村長	七一八千円	七三三千円
助役	五四三千円	五五四千円
収入役	五一一千円	五二〇千円

◇教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例

（月額）

職名	改正前	改正後
教育長	四九一千円	五〇一千円

◇議会議員の報酬、期末手当て及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

（月額）

職名	改正前	改正後
議長	二八七千円	二九二千円
副議長	二三〇千円	二三四千円
議員	二〇八千円	二二二千円

※特別職並びに議会議員の給与等の改正は、西白河地方特別職報酬審議会の答申に基づき平均一・九二％の改定を行ったもので平成六年四月一日から適用となります。

◇泉崎村特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

教育委員、農業委員、選挙管理委員等各種委員の報酬を平成六年四月一日から平均一・九二％引き上げる改正を行ったものです。

◇泉崎村消防団設置等に関する条例の一部を改正する条例

消防団員の報酬を次のとおり改正したものです。

（年額）

職名	改正前	改正後
団長	一六四、八〇〇円	一六七、一〇〇円
副団長	一〇三、〇〇〇円	一〇五、〇〇〇円
分団長	五一、五〇〇円	五三、〇〇〇円
副分団長	四一、二〇〇円	四二、〇〇〇円
部長	三三、〇〇〇円	三七、〇〇〇円
班長	二五、八〇〇円	二六、三〇〇円
団員	一七、五〇〇円	一八、〇〇〇円

職員人事異動

（平成六年四月一日付）

◎企画開発課課長補佐
箭内憲勝
（産業経済課課長補佐）

◎住民課課長補佐
秋山一重
（企画開発課課長補佐）

◎産業経済課課長補佐及び農業委員会事務局
穂積昇
（住民課課長補佐）

◎福島県ふるさと産業おこしセンター派遣
野崎功
（企画開発課主任主査）

◎企画開発課主事
緑川利昭
（村立病院主事）

◎産業経済課主事
北澤喜典
（県地方課主事　出向）

◎中央公民館長
大高盈男
（教育委員会嘱託）

◎退職（三月三十一日付）
村越亮
（中央公民館長）

傍聴席

北平山老人クラブ婦人会と、村婦人団体連絡協議会の皆さんらが本議会を熱心に傍聴しました。

傍聴者から、感想を寄せていただきましたのでご紹介します。

議会を傍聴して

瀬戸春子さん
（八雲神社）

私が傍聴したのは、三月十日の村長さんの施政方針のみでしたが、毛利三成の三本の矢を例に次元の高い村政、高齢者にぬくもりと医療に対する村民の信頼、そして来る国体開催に向けての準備、不況の深みに入った企業の浮揚努力等々拝聴致しました。日頃村政には疎い私ですが良い学習になりました。

初めての議会傍聴

木村和代さん
（字神田）

3月十日に開催された定例議会を傍聴しました。テレビカメラと二十余名の傍聴人が見守るなか村長さんの施政方針が述べられました。多枝にわたる内容のなかでも村の農業の将来についての構想、二十一世紀に向けての福祉の骨格づくり、教育に関わる諸問題などが印象に残りました。特に生き甲斐づくりや、ボランティア活動を含めた福祉行政の方針を策定したとのことですので是非実行して頂きたいと思います。傍聴は初めてでしたが一村民として行政に関心を持ちながら、住みよい村づくりに理解、協力して行きたいものと感じました。

あなたの骨は大丈夫？

お元気ですか
保健婦です
（金沢由美子さん）

カルシウム不足の食生活や加齢のためホルモンのバランスが崩れることによって、骨は減っていきます。

骨の老化がすすみ、「す」が入ったようになった状態が「骨粗鬆症（こつそしょうしょう）」です。

骨が減ってもはじめのうちはまったく症状がありません。ちょっとしたはずみに骨折したり、背が縮んでしまってきてから「骨粗鬆症（こつそしょうしょう）」と気がつく場合が多いのです。

● 骨粗鬆症（こつそしょうしょう）の予防 ●

1 牛乳・乳製品を活用してカルシウムアップ

年齢が高くなるにつれて食べる量は減りますが、反対にカルシウム摂取量は増やしてゆかなければ、健康な骨の維持はできません。そこで利用したいのが、牛乳・乳製品です。

牛乳・乳製品は手軽に利用できる上に、カルシウムがとても豊富です。そしてカルシウムの吸収率が、小魚や野菜に比べて高い食品なのです。牛乳のカルシウムはコロイド状の小さな粒子で、たんぱく質と結合することで細かく分散して含まれます。それに乳糖がかかわることにより、いっそう吸収率が良くなるのです。無理にたくさんの食事をしなくても、牛乳・乳製品を活用することで、カルシウムの摂取量はぐんとアップします。

中高年の中には牛乳・乳製品の苦手な方も多いようですが、料理に利用するなど、工夫次第で大丈夫。食生活にしっかり牛乳・乳製品をとり入れて、骨づくりを心がけましょう。

2 太陽の下でする運動が効果的

骨はカルシウムだけではつくられません。摂り入れたカルシウムをしっかりと骨につけるためには、運動などの刺激が必要になります。運動することにより食欲が増進されるので、カルシウムの摂取もおのずと増えます。日光のもとで運動するのは、さらに効果的です。脂肪性食品に多く含まれる前駆体が、皮膚に受けた紫外線によってビタミンDにかえられます。ビタミンDは、カルシウムを腸で吸収するときになくてはならないものなのです。

無理をせず、自分のできる範囲の運動を毎日続けていきましょう。

毎日1本の牛乳を食生活にプラスしましょう。いまからでも遅くありません!!

㈱福南建設 紺綬褒章 受賞

㈱福南建設社長
吉田 正衛さん

この度、泉崎村発展のためにと、先ごろ村に一千万円を寄附した泉崎字大山四十一の七・㈱福南建設（吉田正衛社長）にこのほど、紺綬褒章が伝達されました。

役場村長室で行われた伝達式では、海上村長らが見守るなか、井上俊郎県南行政事務所長から、吉田さんに褒章が手渡されました。

受賞おめでとうございました。

褒章の伝達を受ける吉田さん

火遊びはぜったいしません

毎日が火の用心

幼年消防クラブミニ防火パレード 2／28

『火の用心マッチ一本火事のもと』と、泉崎幼稚園幼年消防クラブのみなさんが、ハッピ姿で火の用心を呼びかけました。

この日は都橋住宅団地を中心に巡回しました。

春の全国火災予防運動は3月に終わりましたが、同幼稚園では、毎日が火の用心であることの大切さと、泉崎村から一件も火災が出ないことを願って行ったものです。幼稚園児たちも「火あそびはぜったいしません」と、誓い合っていました。

国体準備金にと

十万円寄附

◇泉崎共有財産管理委員会

去る三月七日(月)、泉崎共有財産管理委員会（委員長本柳正孝）より、国体準備基金として十万円の寄附がありました。国体準備室では、有効に活用したいとしています。ありがとうございました。

村長に寄附を手渡す本柳さん（左）

村文化協会へ

二二三、一四八円寄附

◇泉崎村峠節保存会

この度、泉崎村峠節保存会（会長鈴木明正）より村文化協会（会長海上博之）に二二三、一四八円の寄附がありました。

峠節保存会では発足以来二十年間活動してきましたが時代に即応することが困難となり、解散に至り、経理残金を村分化発展のためにと寄附されたものです。

村長室にて鈴木さん（左）

大盛況の洋蘭フェア

花の美しさをもとめて

去る二月十日から十五日までの六日間、郡山西部デパート特設会場で 春の洋蘭フェアが行われました。

これは㈱泉崎バイオセンター、福島民友新聞、福島中央テレビの主催で今回が三回目。待望の春恒例の催しとあって開催中入場者は二千人と好評でした。

会場には、コチョウラン・デンドロビュームなど二百種類、約五千鉢が咲き乱れまるで蘭の自生地に足を踏

2,000人

青少年健全育成第九回作文コンクール

最優秀村長賞は…『父の仕事』木野内ひとみさん（泉崎中）

泉崎村青少年健全育成第九回作文コンクールの表彰式は三月八日㈫役場会議室で行われ、入賞者には賞状記念品が贈られました。

表彰に先立ち、村内一小・二小、中学校からの応募作品（六七一点）を村越中央公民館長を委員長とする七名の委員が一作ずつ慎重に審査しました。村越委員長から講評を頂きましたので紹介します。

≪講評≫

本年度の作文主題を「家庭内」「友達や友情」「地域の奉仕活動」の三つを設定して小学校、中学校の児童生徒より募集しました。

各作品を審査し話し合いの様子を挙げてみます。

一、全体として健全な内容が多く現代の少年期としてよく書かれていました。

二、身近なところの問題を実践的なものを通して自分の考えや感想を表現した内容が多くみられたことは、単なる論理に終わらずに好く書かれていました。

三、環境問題に関心があり、多くの人がゴミの問題点を挙げ環境浄化の必要性をのべています。

四、家族に対し、父母、兄弟、老人に対するいたわりや感謝の気持ちが現れ暖かさのあるものがみられました。

審査員一同は、内容・文の構成・表現の仕方などについて話し合いが行われたが、今後に生きる子どもたちは、正しく、たくましく成長するであろうことを認め合いました。

広報ではこれらの優秀作品を毎月掲載します。

受賞者のみなさんと…

おめでとう！入賞のみなさん

●最優秀村長賞●
「父の仕事」
中学二年　木野内ひとみ

●最優秀賞●
「私の大切な家族」
二小五年　市川　恵子
「今を生きる」
中学三年　小林　知広

●優秀賞●
「ぼくのお母さん」
一小四年　橋本　一樹
「大変な仕事ご苦労様」
一小六年　有賀　文香
「お母さんの入院」
二小五年　河西　美香
「私の宝物」
二小六年　大塩　真弓
「農家の仕事」
中学二年　草野　綾子
「中学３年の思い出」
中学三年　橋本　陽子

●佳　作●
「おおみそか」
一小五年　大野　友嗣
「友達」
一小五年　佐藤　好恵
「地域の奉仕作業」
一小六年　常盤　綾
「将来の夢」
一小六年　溝井　真美
「本当の友情」
二小五年　若林　美帆
「おじいちゃんの入院」
二小六年　鈴木　裕美
「クリーンアップ作戦に参加して」
中学一年　小針　有希子
「本当の友達」
中学一年　三浦　純恵
「家族」
中学三年　佐藤　郁

（学校名・学年は３月現在）

退任のごあいさつ

このたび泉崎中央公民館長を退任することになりました。

公民館には、社会教育指導員として昭和63年４月より２年間、公民館長として平成２年４月より４年間勤めて参りました。

この間村民の皆様には陰に陽に多大のご協力とご支援を賜りながら本村の生涯学習に努力し、村民文化やスポーツの向上に微力ながら奮闘して参りました。

日本一をまぜす本村が今後益々発展されますことをお祈り申し上げ退任のごあいさつといたします。

中央公民館長
村越　亮さん

み入れたようでした。

今回は蘭の福袋や園芸相談コーナーなど新企画も登場し、人気を集めました。

また、バイオセンターでは、お客様（千名）からアンケートをとりましたが、「自分で咲かせたい」と言う意見が多く、今後の参考としたいとしています。

みごとな蘭にためいき…

村白バラ会活動認められる

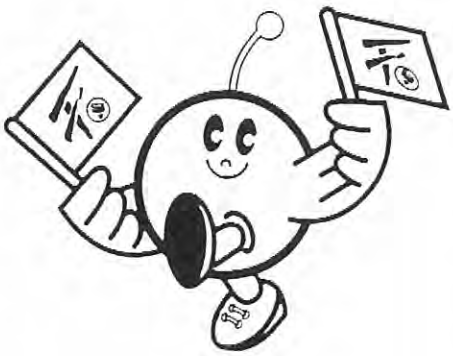
賞状を手に会長の穂積さん

この度、泉崎村白バラ会（会長穂積和子）が県選挙管理委員会より、表彰されました。

これは昨年行われた、衆議院議員総選挙時に実施された啓発活動が認められたものです。

会長の穂積さんは、「今後も、明るい選挙実現のため皆様の御協力よろしくお願いします。」と話しておりました。

国体準備



さわやか笑顔でガンバります

国体コンパニオン 5名 決定!!

第50回国民体育大会のコンパニオンとして、泉崎村在住者及び村内企業に勤務している18歳以上（高校生除く）の女性を対象に二月十四日まで募集したところ、この度、5名の方々の応募があり決定いたしました。

コンパニオンの皆さんには、本村で開催される第50回ふくしま国体の軟式野球競技と自転車競技はもちろんのこと、今年の五月、九月に開催されるリハーサル大会から、開・閉会式時における来賓などの誘導、並びに表彰の補助業務担当としてお手伝いをいただきます。

これから、コンパニオンとしての研修を受け、そして素敵な制服に身を包み、さわやか笑顔で活躍して下さる皆さんを、ご紹介致します。

▫▫▫みなさんどうぞよろしく▫▫▫

（字根岸前）
斎須歯科医院勤務

古宇田　美幸 さん（23歳）

福島国体のコンパニオンとして選ばれて、これが一生に一度の思い出となることと思います。

とにかく、笑顔と明るさと優しさをたやさず、少しでも皆さんのお役に立つことが出来る様、私の仲間と協力していきたいと思います。

（字岩崎）
家事手伝い

橋本千春 さん（21歳）

この度、第50回国民体育大会のコンパニオンに選ばれ、責任を感じると共に心より嬉しく思っております。大会の成功を祈りながら、村民の代表であることを忘れることなく、いつも明るく笑顔で最後まで頑張りたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

（白河市）
菱星電装（株）東部工場勤務

奥山妙子 さん（21歳）

約50年に1度回ってくる「国民体育大会」に、このような巡り合わせでコンパニオンとして大会運営のお手伝いが出来ることをとてもうれしく思います。今年からリハーサル大会などで、練習を重ね来年の本番にはベストな形で望みたいです。

（字上町）
櫻泳スイミングスクール勤務

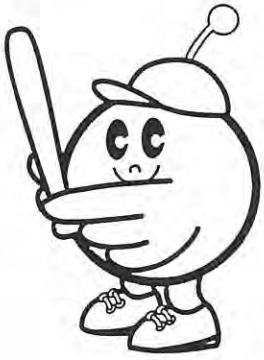
田崎真寿美 さん（19歳）

福島国体のコンパニオンとして選ばれ、大変光栄に思っております。又、約50年に1度しか回ってこない国体のお手伝いが出来る事はとても嬉しく思います。これから研修を重ね、来年の国体では、任務を果たせるよう努力して頑張りたいと思います。

（字四ツ屋前）
家事手伝い

白石祐子 さん（22歳）

今回、記念すべきふくしま国体にコンパニオンという形で参加できることを、たいへん光栄に思っています。平成7年開催に向けて多少の緊張はありますが、自分にとっては貴重でありまた、思い出に残る経験ですので与えられた責務を遂行したいと思います。



友よ
ほんとうの空にとべ！
ふくしま国体まであと561日

着々と進む

みんなの力で国体を成功させよう

平成七年十月に開催される「ふくしま国体秋季大会」は軟式野球並びに自転車競技会が本村に於いて同時開催されます。

本大会に備え、本年五月には軟式野球競技リハーサル大会が、さつき公園野球場で、九月には自転車競技リハーサル大会のロードレース競技とトラック競技が国際サイクルスタジアム競技場等で各都道府県より来訪される選手、役員七十五名を迎え、それぞれ本番さながらに競技大会が実施されます。

半世紀に一度の記念すべき大会の会場地として、村の歴史と文化のかおり高い緑豊かな風土の人柄にふれて頂き、持てる技量を十分に発揮できるよう企画立案を致しております。

これらの目的達成にあたり立哨、警備、運営、民泊等々について各関係機関団体にご協力要請をお願い申し上げましたところ、国体の成功にむけて全面的に協力を頂ける旨の決定を受けたまわったものであります。

村民各位一人ひとりの英知と力を結集し総参加のスポーツ、文化の振興を図るため、今後ともなお一層のご協力をお願い致します。

各関係機関団体等の要請概要報告

（平成６年３月現在）

関係機関団体名	協力要請人員等（延べ人数） 平成六年リハーサル大会 軟式野球競技	自転車競技	平成七年第50回国民体育大会 軟式野球競技並びに自転車競技		
村議会議員	一六	一六	一六		
消防団員	四〇	二一六	二一六		
交通安全協会	二四	三二	八四		
体育協会	八〇	一四八	一七〇		
飲食店組合	八〇	八〇	一二〇		
野球協会	三五		三五		
地区民泊協力会			村内一〇地区		
婦人団体連絡協議会	全員				
幼・小・中学生	（幼稚園・年長）（小三～六年）（中全生徒）				
老人会	全員				
花卉部会	全員				
書道クラブ	全員				
保健協力委員会	全員				
村内企業	全企業				
クリーンアップ協議	全村民				
白河警察署	体育・スポーツ関係者者	区長・地区公民館長			
防災・交通関係者	医療・保健・福祉関係者	自治組合長			
消防署	社会・教育関係者	商工業関係者			

関和久地区――民泊協力会役員決定

関和久地区民泊協力会が設立され、民泊協力会役員が次のとおり決定しました。

◎会長　木野内　重信
◎副会長　木戸　茂昭
◎〃　大塚　恭一
◎会計　河島　安弘
◎〃　木野内　光男

関和久地区民泊協力会では、早速民泊引受家庭希望調書を各家庭に配布し、民泊の取組みを始めました。

国体の成功は、全国から来村した皆様を暖かい心でおもてなしをすることが大事です。

村民一丸となって国体を成功させましょう。

若い世代と語り合う会 2／25

話してみよう自分の考え

去る二月二十五日㈮、村中央公民館で若い世代と語り合う会が開催されました。

この会は、世代間交流事業のゆずりは学級が主体となって毎年開催されているもので今年も、高齢者代表五人、青年代表二人、婦人代表二人、勤労者代表二人の計十一人の皆さんが、いろいろな問題をかかえて、急速なスピードで進展変化していく現代社会を私達はどのようにとらえ、対応していかなければならないかなどの問題について一人五分間スピーチしました。高齢者の皆さん、婦人、青年学級生など約八十人が参加し、発表者一人ひとりに大きな拍手を送っていました。

みなさんの発表の概要をご紹介します。（要約は笹沼社会教育指導員）

発表を熱心にきく参加者

現代の世相を考える

（ゆずりは学級）
箭内　誠

昨年七月の衆議院補選は史上最低の投票率であった。その原因の一つは、有権者の政治に対する無関心層の増大にある。中央政界の不祥事による政治不信から若者の選挙離れが目立ってきている。今、連立政権の時代を迎え、新党が誕生し、日本の政党政治が変革期に入ってきている。

現代の世相を考える

（幼稚園）
江面　朋子

私は社会人一年生であるが、現代社会のあり方、家族関係の姿などについて学ぶことができた。言葉づかい、礼儀作法などのしつけは家庭でなされているのでしょうか。自分の子供に責任をもつのは当然であるが、その当然が当然でないのが現代社会であるように思われてならない。

私の人生訓

（ゆずりは学級）
白岩　今朝二

私は二十六才の頃より、自分の生活の信条として、「和」を大切にしてきた。和とは、嘘を言わないこと。約束を守ること。挨拶をすること。真実を言うことである。この四つのことを実行することが、「和」を身につけることであると思い、現在まで実践してきている。

私の人生訓

（関平婦人会）
兼子　春枝

私は一男二女の子供がいるが、十九才になる末子が私の人生の支えである。乳児の頃事故に合い、知恵おくれで養護学校に十一年間世話になった。そんな中、家計をまかされ一生懸命に働き現在に至っている。私も間もなく姑になるが「存在感のある自分」皆に好かれる年寄りになりたいと思っている。

私の人生訓

（教育委員会）
松山　富継

私は言葉遣いに気をつかっている。人と人とのコミュニケーションをとる際に一番多く使う手段であるので、真心をこめて丁寧に話すように心掛けている。最近の若い人は、言葉が乱れていると言われるが時代と共に変わるのは仕方がないかなと思っている。私は、言葉は「山びこ」のようなものと考えている。

私の人生訓

（川崎婦人会）
今井敬子

私の人生の支えとして、人との出会いを大切にと心掛けている。老後の計画として、健康管理に注意し、人との交流を大切にして、大いに見聞を広めていきたいと考えている。とくに古き友人を大切にしていきたい。

私の老後の過し方

（中央公民館）
菊地　勇

私は、深く老後の過し方については考えてみたことはなかった。公民館に勤務してから、高齢者の方々が元気に学習している姿をみて、また、私の祖母が毎日忙しく農作業をしている姿をみて、一日一日を大切にして健康を維持し、やりがいのある趣味をもって老後を送れたらと思っている。

私の老後の過し方

（ゆずりは学級）
高根澤博

私は老後の過し方で大事なことは、健康であることと思っている。特に現在はゲートボールを通して健康維持につとめている。次に佛様に朝の挨拶、先祖を敬うことを、その日の始まりとしている。又、私の家の敷居は、他の家より低くしておくので、茶飲み話に遠慮なく遊びにきていただきたい。

私の老後の過し方

（ゆずりは学級）
穂積コウ子

我が国、人口の三人に一人がお年寄りの時代に、大切なのは健康である。平成元年に退職してから、高砂学級に入り、人との出会いが楽しみである。老後は忙しいのが生きがいでありボケ防止につながるものと思う。老後は若い世代との交流を積極的に行うのが互いに理解し合うことにもなる。

私の老後の過し方

（青年教室）
田崎むつ美

老後の過し方といっても人それぞれで、いろいろあると思う。毎日の生活がプラスになるような充実した老後の過し方がよいと思う。

私は老後のことは、まだはっきり言うことはできないが、家の中にばかりいないで、旅行やスポーツ、会合に積極的に参加して老後を有意義に送りたい。

私の老後の過し方

（ゆずりは学級）
笠井由春

高齢者は健康の増進は望めないので、現状の健康維持と健康づくりに努めること。食生活に注意し、適度な運動、十分なる休養の三条件をうまく調和させて生活することが大切。又、地域活動に積極的に参加し、高齢者の知識経験を生かして地域社会に貢献し、地域の人に喜んでいただける老後を送りたい。

文芸『とうげ』発刊

泉崎村で発行される唯一の文芸誌「とうげ」十八号が発刊されました。川柳、俳句、俚謡、短歌、随筆がたくさん載っています。

村民の皆さんにぜひ読んでいただきたいと思います。希望の方には一部千円で頒布しますのでお申し込み下さい。

●申し込み先●
泉崎村中央公民館内
泉崎村ペンクラブ事務局
TEL53－2258

「私たちも読んでます」と、リンドールさんとカーステンさん

きっと見つかります

『学ぶ人は若く美しい』

中央公民館では平成六年度も次のような各種事業を実施します。村民のみなさんが一人でも多く参加されるのをお待ちしております。

ここで紹介した学級講座の外に、趣味のクラブもたくさんあります。

四月から申し込みを受け付けますので、お友だちをおさそいあわせてお申し込み下さい。

申し込みは電話でも結構です。内容をくわしく知りたい方は、**中央公民館　☎53－2258**へお電話下さい。

毎年好評のキャンプ

青年教室

期間　五月～三月毎週㈬
午後七時三〇分～
また、㈯・㈰に開催
対象　村内在住青年
場所　中央公民館、その他
内容　講演、討論会、ビデオフォーラム、軽スポーツ、キャンプ、芋煮会、ボランティア活動等をとおして仲間づくりを図ります。

婦人学級

期間　五月～三月
生け花　毎月第二火曜日

～コンサートに参加～

乳幼児家庭教育学級より

家庭教育学級

泉崎幼稚園、保育所、各小中学校（今年は二小）のそれぞれの保護者で学級をつくります。

写真は三月二日㈬幼稚園で行われた第9回乳幼児家庭教育学級で、講師に東京から倉橋孝先生をお招きし、「子供の心と音楽」と題し、幼児期の子育ての重要性を学びました。

一秒を大切に語る

―語り伝えて15年―

去る三月八日㈫中央公民館において福島の民話の語りでおなじみの森和美先生を招き「昔ばなしを伝えて15年」と題し講演が行われ好評でした。

お話おばさんこと
森　和美先生

平成６年度中央公民館事業

各種学級講座紹介

"生きがい"

毎回楽しいです。

陶芸教室

●期日●　５月～３月（毎月第２火曜日）PM1:30～
●対象●　一般村民・その他
●場所●　中央公民館
●内容●　本郷焼　佐藤幹先生（日展入選陶芸家）の指導により焼き物作品作りの実習

スケート教室（郡山）

少年教室

●期間●　５月～３月（主に休日・年９回開催）
●対象●　小学３年生
●内容●　キャンプ、スケート、史跡めぐり、しめなわ作り、たこ作り、ひな人形つくり、ボランティア活動をとおして仲間づくりを図ります。

子どもたちと手作りおもちゃ（一小にて）

ゆずりは学級

高齢者と若い世代との交流をとおして、相互の理解を深め合う学級である。五月より毎月一回開催する。

内容は、軽スポーツ、見学学習、泉っ子祭り、昔の遊び集会の参加、そば打ち、しめなわ作り、若い世代との意見発表交歓会、講演会などである。募集人員は、一学級五〇名である。

音楽　毎月第一・三火曜日
油絵　毎月第一・三木曜日
対象　村内在住婦人
場所　中央公民館
内容　生け花・音楽（コーラス）・油絵（パステル）・全体学習・料理実習・ゴルフ

ボランティア活動等を行い豊かな明るい家庭づくりを学びます。

熱心に講演をきく学級生

高砂学級

高齢者の健康保持と生きがいづくり学習と、趣味を高めるクラブ活動を年間をとおして、毎月１回行う。

内容として、講演・レク映画・血圧測定・遠足・文集発行等を行っている。

クラブ活動は、文芸・書道・手芸・民謡・山野草の各クラブがある。募集人員は100名で、遠距離者はバスで送迎する。

― 熱戦 ―

支部対抗綱引大会

優勝　男子　宿舘支部
　　女子　太田川支部

去る二月十九日(土)にトレーニングセンターで支部対抗綱引大会が開催されました。

男女合わせて十七チームが参加し熱戦が展開され、男子の部は宿舘支部と踏瀬支部が決勝戦を行い、優勝は宿舘支部が獲得し、女子の部は太田川と北平山が決勝戦に勝ち進み太田川支部が優勝しました。

春の全国交通安全運動

新入学(園)児を交通事故から守ろう

◉運動期間
平成六年四月六日(水)から四月十五日(金)までの十日間

◉スローガン
『事故ゼロへ　大きな輪になれ　いずみざき』

◉運動の重点
1 シートベルトの着用の徹底
2 子供と高齢者の交通事故防止

「うつくしま　ふくしま・安全運転五つのマナー」を励行し、ゆとりと思いやりのある運転に努めましょう。

1 シートベルトをしめます。
(ハンドルを握ったら、シートベルトをしめ運転に専念します。)

2 スピードはひかえめにします。
(安全速度を守り、無理な追越しはしません。)

3 交差点では必ず安全確認をします。
(交差点では一時停止か徐行して安全を確かめます。)

4 カーブの手前で減速します。
(カーブの手前ではスピードを落とします。)

5 迷惑駐車をしません。
(交通事故、渋滞の原因となる駐車はしません。)

●以上の事を守って安全運転に心がけましょう。

平成6年度の青少年国際交流事業

航空機による青年の海外派遣

ジョルダン、タイ、トンガ、イギリス、タンザニアの各1か国にそれぞれ10人前後の日本青年を約25日間派遣します。訪問国では、特定の拠点に滞在し、各種ボランティア活動や国際協力活動の体験などを通じて、訪問国青年と交流を行います。また、中国、韓国の各1か国にそれぞれ約17人の日本青年を約20日間派遣します。訪問国では、その国の青年たちとお互いの文化の紹介、スポーツ等を通じた交流、奉仕活動、民泊・産業・文化・教育・社会福祉等各種施設の見学などを行います。

		航空機による青年の海外派遣	
訪問国		ジョルダン・タイ・トンガ イギリス・タンザニア	中国・韓国
実施時期		平成6年9月～10月	
		約25日間	約20日間
募集人員		約50～70人	一般団員　各約15人 渉外団員　各　2人
資格要件	年令	20歳～30歳（昭和38年4月2日～昭和49年4月1日に出生）	一般団員:20歳～29歳（昭和39年4月2日～昭和49年4月1日に出生） 渉外団員:おおむね25歳～35歳
	青少年活動	事業後もその経験をいかして青少年活動を活発に行える者	
	語学力	交流活動を円滑に行える英語力を有すること	一般団員:――（訪問国の公用語による簡単な日常会話能力があれば望ましい） 渉外団員:訪問国の公用語により任務を遂行できること
	その他	国の行う同種の事業に参加したことのある者の応募は不可。ただし渉外団員への応募はこの限りではない。	
研修実施時期	事前	7月上旬の約5日間（於：東京）	
	出発前	出発直前の約2日間（於：東京）	
	機国後	帰国直後の約2日間（於：東京）	
個人負担経費		約10万円 事前研修費・出発前研修費・帰国後研修費・日本青年国際交流機構入会金等	
募集問合先		4月15日まで募集：福島県生活福祉部青少年婦人課　TEL 0245-21-7188（直通）	

▶ 英会話講座　春学期オープン ◁

4月13日(水)午後7時30分より、中央公民館で春学期をオープンします。

(初級) リンドール・リード先生　　小学生対象
(中級) カーステン・ベル先生　　中学生対象
(上級) アダム・ポグル先生　　高校生・一般対象

新しい参加希望者は、教育委員会まで申込み下さい。
TEL　53－2111

▶ 健康相談 ◁　～ 白河保健所 ～

(心の健康相談) 毎月第2・第4火曜日　午後1時～2時
(エイズ相談・HIV抗体検査)
毎週水曜日　午前9時30分～11時

相談したい方は、電話連絡のうえお出かけ下さい。
白河保健所　TEL　22－5441

▶ 21世紀の新時代に向けて警察官の制服が変わりました ◁

警察官の制服が、平成6年4月1日から全国一斉に替わりました。

新制服は、品位と伝統を保持して、さわやかでスマートな、そして力強く、かつ国民の方々に親しまれ、来るべき21世紀の新時代にふさわしいものとなっております。

国保の窓

○ 退職者医療制度 ○

会社などを退職し、厚生年金や共済年金をもらっている、69歳以下の方とその扶養家族は、国保へ届け出て、『退職者医療制度』で医療を受けます。

対象となる条件は？

次の条件すべてにあてはまる方（退職被保険者本人）とその扶養家族が対象となります。

1. 国民健康保険に加入している。
2. 老人保健の適用を受けていない。
3. 老齢（退職）年金または通算老齢（退職）年金受給者であって、その年金制度に20年以上加入している、あるいは、40歳以降に10年以上加入している。

お医者さんにかかるとき

退職者医療制度の被保健者には、一般の国保とは異なる、「国民健康保健退職被保健者証」が交付されます。これを医療機関の窓口へ提出して診療を受けます。

※退職者医療制度が適用される方は医療費の自己負担額がさらに軽減されます。

資格と届け出

年金の受給権が発生した日から、退職者医療制度適用の資格が得られます。年金受給の手続きをし、年金証書が手元に届いたら、14日以内に国保の窓口へ届け出てください。

被扶養者とは？

退職被保険者と生活をいっしょにし、退職被保険者の収入によって生計を保っている次の人。

1. 退職被保険者の直系尊属、配偶者（内縁でもよい）と三親等内の親族、または配偶者の父母と子。
2. 国保の加入者で、老人保健法の適用を受けていない人。

※被扶養者の届け出は世帯主が行います。

★☆★☆★

年金の泉

保険料は忘れずに納めましょう！

保険料は20歳から60歳になるまでの40年間、納めることになっています。

老齢基礎年金を受けるためには、この間に最低25年以上（保険料免除機関やカラ期間を含む）の保険料を納めることが必要です。

●保険料は●

平成六年四月から

月額一一、一〇〇円

●付加保険料●

第一号被保健者で希望する人が月額四〇〇円を納めます。（保険料が割引かれる前納制度もあります。）

◉便利で確実な口座振替を!!

●申し込み方法●

申込用紙は金融機関の窓口に用意してあります。

納付書と預金通帳および届出印をお忘れなく…。

今月のほほえみさん ㊽

小豆畑恵美さん（県南生コンクリート㈱）

生年月日	昭和41年4月16日
血液型	O型
身長	151cm
体重	書けません
得意スポーツ	スキー　ゴルフ
趣味	ショッピング
好きな食べ物	ラーメン
得意料理	肉じゃが
好きなことば	純白

好きな男性のタイプは?　ウソつかない人

私たち結婚しました……㉒

岡部隆夫さん（35才）
順子さん（30才）
（字下町）

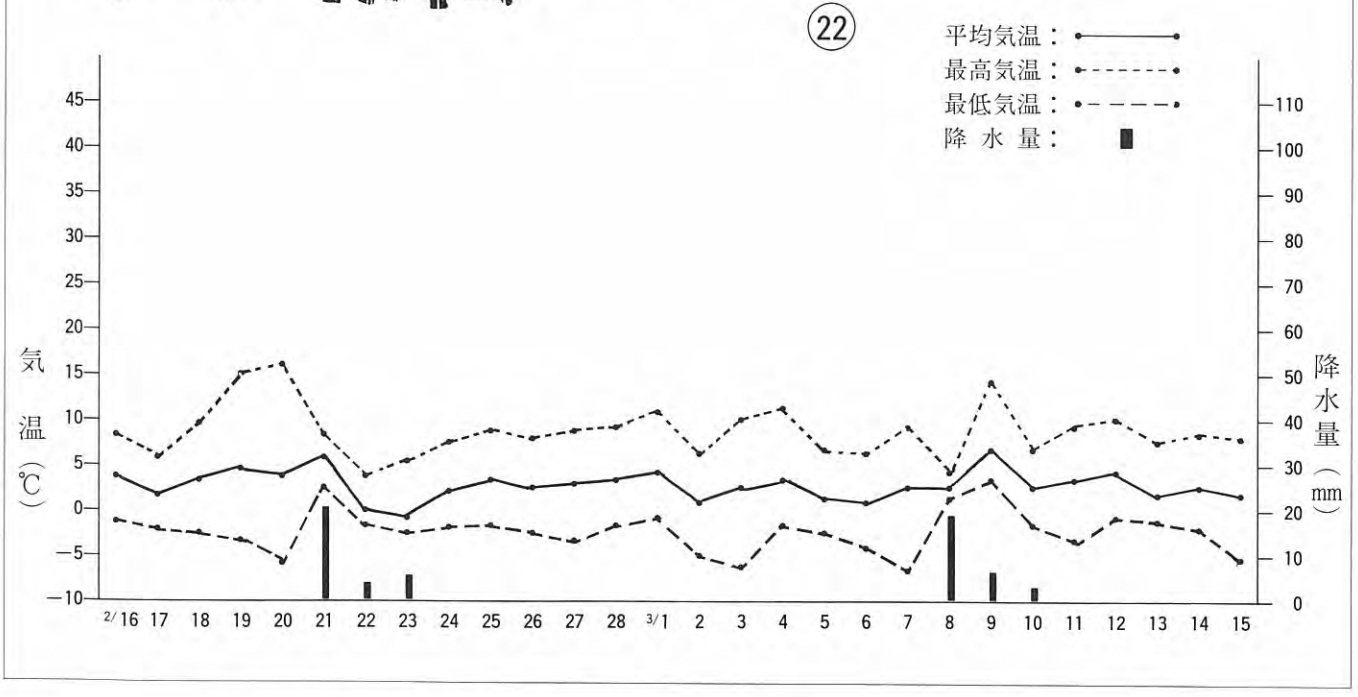
♪ プロポーズは
　いつ　7月頃。
　どこで　仙台港でフェリーを見ながら！
　どんな言葉で　ひ・み・つ!!

♪ お互いどんなところに魅かれましたか？
　隆夫さん　飾らないところ。
　順子さん　一本気なところ。

♪ 子供は何人ほしいですか？　3人

♪ どんな家庭をつくりたいですか？
　何でも話し合える明るい家庭。

ウエザー情報　2／16 ～ 3／15 ㉒



泉崎村青少年健全育成第9回作文コンクール最優秀村長賞作品紹介 ①

父の仕事

泉崎中三年　木野内　ひとみ

「お父さんの仕事って、何。」と、人に聞かれるたびに、私は「園芸です。」と、胸を張って、堂々と答えることにしています。

それは、父の仕事を尊敬し、誇りに思っているからです。高い木に登ったり、大きな石を運んだり、だれもができるという仕事ではありません。ほんの少しのミスで大怪我につながることもあります。そんなすごい仕事をしている父の姿は、輝いています。全身から植物への愛情が満ち溢れているのです。

ある日、父はこんなことを言いました。

「冬に冷たい木に登って頬をくっつけると、木の冷たさがジーンと伝わってくるんだ。それがたまらないんだ。」

この思いは園芸をしている人にしか分からないと思います。私もそんな「木の生命」を感じられたらいいなと思います。

中学二年生になったばかりの頃のことです。ある休日に、父の仕事を手伝いに行きました。木を切ることなんてできない私は、父が切り落とした葉の後片付けをしました。そんなことだれにでもできると思われるかもしれませんが、この仕事がどんなにたいへんかは、やってみないとわからないでしょう。後片付けといっても、ただ葉っぱを集めて取ればいいというわけではないのです。父は細かい所まで気を配る人です。ですから、子供の私だろうと、仕事になれば顔つきが変わります。

「そんな掃き方をしたら汚いだろう。葉っぱは一枚も残さないくらいにきれいにだぞ。でも、土はなるべく混ぜないでな。奥の方もきちんと取るんだぞ。」

園芸の知識が全くない私は、次から次へと注意をされました。ほんの一隅だけでも一時間はかかってしまいました。腰は痛くなるし、腕は重たくなって、もうくたくたでした。ただの後片付けなのに、これだけでもとてもたいへんだとわかりました。こんな大へんな仕事を父は毎日やっているのです。仕事が好きで、楽しいと思えない限り、やりこなせないことだと思います。

私は自然が大好きです。そして自然を相手に仕事をしている父が大好きです。怪我をしている木があれば、早く治るように治療します。枝葉が伸びた木があれば、見張えのするようにカットします。一人ぼっちで寂しくないように周りに友達を連れてきてあげます。父は植物の医師であり、美容師でもあり、生きていく手助けをする家族でもあるのです。

私が成長するにつれ、父は年を重ねていき、ますますこの仕事がつらくなってくるかもしれません。けれど、お父さん、からだに気をつけながら、これからもたくさんの自然を相手にどうぞがんばって下さい。

★☆★☆★　★☆★☆★

ステキな 笑顔!!

伸びゆく企業紹介 48

(有)丸進自動車

代表者名　辺見一男

所在地　大字泉崎字下夏針十二―一　TEL53―2451(代)
従業員数　五名（男子3名　女子2名：村内5名　村外0名）
資本金　五百万円
年間生産額　四億七千四百万円
業種　自動車販売・整備
業務内容　新車・中古車・中古部品販売・板金・塗装・車検
泉崎村に会社設立年月日　平成元年四月一日

わが社のミスターホープ

―車のことなら当社におまかせください―

野崎　豊（22才）です

当社は、中古車・新車などを取り扱い販売しています。私はこの仕事に着き、まだ日は浅いのですが、社内の雰囲気がとてよく、早くとけ込むことが出来ました。もともと車が好きなので、毎日が充実し、とても楽しく仕事をしています。

あなたが乗ってみたい車、ほしい車がありましたら、ぜひ、当社におまかせ下さい。きっとステキな車が見つかります。

今後とも丸進自動車をどうぞ宜しくお願いいたします。

マイ・クッキング

もち米で包んだミートボール　48

久保木　和子 さん
（字滝原前山）

材料（6人分）

もち米	2合
合いひき肉	560g
玉ネギ	大1個
ピーマン	中3個
人参	100g
食パン	1枚
卵	1コ
牛乳	少々
塩	少々
コショー	少々
油	少々

◆作り方◆

①もち米を洗う。（水を切っておく）
②玉ネギ、ピーマン、人参はみじん切りにしておく。
③卵をときほくし食パンをひたし牛乳を入れその中に、ひき肉を入れ、塩・こしょうをし、よくかきまぜておく。
④②を油でいため、塩・こしょうする。
⑤④を③に入れてよくかきまぜる。
⑥⑤を小さく丸め、30ケ団子を作る。
⑦⑥に①を付けて、蒸し器で25分蒸す。もち米のしんがなくなるまで蒸して出来上がり。

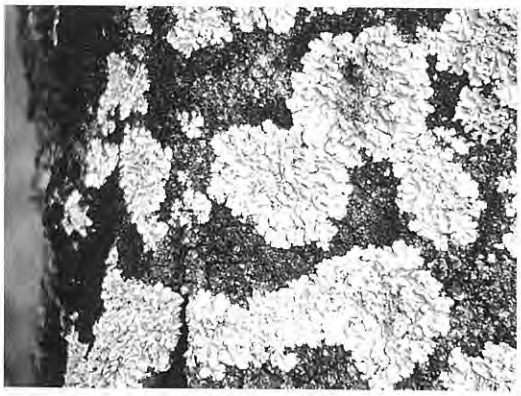
＜一言メモ＞

ピーマンや人参が入ってもひき肉ともち米で包んでしまうので、野菜ぎらいの子供でも喜んで食べてくれます。

いずみざき四季の野草……32

ウメノキゴケ（ウメノキゴケ科）

ウメ・サクラの樹皮や、岩などに生える葉状の地衣植物。円形状に広がり、表皮は乾燥すると淡灰緑色をしている。表面の中央部は高くなり、ざらつき、ふちの部分はいくらか平滑となっている。地衣植物は特殊で、菌類と藻類の共生体と考えられ、コケの仲間とは別種のものです。（写真はサクラの樹皮についたもの。）



川柳 ㊽

泉崎村ペンクラブ

絶筆の友の賀状が掌に重い　田崎久三郎

三ケ日数の子肴に独り酒　磯貝　吉男

せめて宇に生気がほしい春の筆　鈴木　勝吉

臆病ているからことが丸くすみ　小山田吉光

糖尿にふり回されて年が明け　大塚　勇雄

追いかけて追われて悔の日を重ね　松山　富夫

残り火を煽いて春の夢を追う　円谷　泰秋

大寒に歩巾を伸ばす陽の光　五十嵐正蔵

突走る年にとぼとぼ老いの坂　木野内良爾

老いの背にゲートボールの朝がくる　広瀬　一二

バレンタイン孫から受けて涙ぐみ　緑川浅次郎

※ペンクラブに入会して川柳を作ってみませんか。

ふるさと産品……㉑

促成栽培 山うど

家族力を合わせて、うどの取り入れ（大野さん宅にて）

★作付面積　80a
★ふせ込面積　50a
★収穫時期　一月～四月中旬
★収荷量　4トン（2kg入　2、000ケース）
★出荷額　2000万円
★出荷先　京浜地方

★この山うどを栽培出荷しているのは、長峰の大野直芳さん宅。栽培は5年前から導入し、稲作とそ菜を中心に農業を営んでいます。春～秋には、露地きゅうり、冬～春は促成山うどというサイクルで上手に作付しています。

この山うどは、需要が高く価格が安定しているし、冬の仕事として最適ですと話す妻の絹子さん。

大野さん宅では、家族みんなで力を合わせて作業をしており、取材に伺った時もおじいちゃん、おばあちゃんが、手伝っており、冗談を言っては笑わせて、とてもなごやかな雰囲気の中で作業が進められていました。

☆うどは、酢の物。きんぴら。みそ汁。青葉は天ぷら。みそとマヨネーズ、七味を入れてあえ物でどうぞ!!

ふるさとの民話

「泉崎の民話より」㊾

千年杉

昔、烏峠の領有をめぐって、関和久村、北平山村と泉崎村とが、争ったことがあった。お互いが自分の村のものだと主張してどうしても決まらなかった。

それというのも、烏峠には広い面積の山林や寺、お宮などがあって、その収入がたいへん多くあったからであった。山林には亭々とそびえる杉、松の大木に原生林が昼なお暗く繁っており、立木だけでも莫大な金額となるからお互の村では、自分の村の所有だと主張し続けておった。いつまで話し合っても決まりがつかないので、村の人たちも困りはててしまった。

そのうち一人の古老から、「そんじゃらば、烏峠の頂上の、この太い杉の木の年令を当てっこして、そのうち一番近い年数を当てた村が烏峠をもらうようにしたらばどうだんべ」との提案があった。並み居るみんなは、「それはいい」と賛成した。そこで各村毎に協議した結果、その杉の年令をあて、その所属を決めることにした。

関和久村は八百年と言い、北平山村は九百年と言う。泉崎村では千年と各々の意見が出揃った。そこでその杉を切り倒すことになった。

やがて木挽が鋸を入れ杉は切り倒された。その切り口の年輪を数えたところ、千三年であった。遂に烏峠は泉崎村のものとなった。

泉崎村の古老は、昔から「千年の大木うらから枯れる」とのことわざを知っていたので、この杉の大木がすでにうらの方から枯れ始めていたのを見て、ことわざ通り千年以上という意見を出したのが当たったのだと言う。

話者　菊地　欽一

うちの赤ちゃん (48)

羽川　知里ちゃん（字新田東山団地）慎也・佐世さんの長女

今月の行事

― 中央公民館 ―

3日(日)　第三回議長杯卓球大会
9日(土)　村長杯ゲートボール大会
13日(水)　子ども文庫（毎週(水)）英会話講座（毎週(水)）
20日(水)　俳句教室　書道教室
22日(金)　高砂学級開講式
23日(土)　ペンクラブ例会
24日(日)　体育協会長杯ソフトボール大会
26日(火)　おおぞら号巡回図書館

― 保育所 ―

7日(木)　第13回入所・進級式　父母の会総会
25日(月)～27日(水)　身体測定
28日(木)　おべんとうの日

― 幼稚園 ―

8日(金)　年長組第一学期始業式
11日(月)　平成六年度入園式
12日(火)～14日(木)　身体測定
25日(月)～28日(木)　家庭訪問

― 泉崎一小 ―

1日(金)　着任　学年休業日
6日(水)　入学式・第一学期始業式・着任式
7日(木)　身体測定（高学年）
8日(金)　身体測定（中学年）　方部子ども会
11日(月)　身体測定（低学年）　交通安全教室
12日(火)　児童会総会
15日(金)　交通安全パレード
18日(月)　授業参観日
22日(金)　小教研総会
25日(月)～28日(木)　家庭訪問

― 泉崎二小 ―

6日(水)　第一学期始業式　入学式　大掃除
7日(木)　身体測定（高学年）
8日(金)　身体測定（中学年）　方部子ども会　交通教室
11日(月)　身体測定（低学年）
12日(火)　ツベルクリン反応検査（一年）
13日(水)　新入生を迎える会
14日(木)　ツベルクリン判定　BCG接種
15日(金)　緑化活動
18日(月)　緑の少年団結団式　視力検査（高学年）
19日(火)　視力検査（中学年）
20日(水)　授業参観　PTA総会
21日(木)　色覚検査（一年・四年）
22日(金)　視力検査（低学年）　小教研（三校時限）
25日(月)　聴力検査（一年・三年・五年）
26日(火)　心電図検診（一年・五年）　児童会総会
27日(水)　歯科検診
28日(木)　見学旅行　修学旅行

― 泉崎中学校 ―

5日(火)　転入職員着任式　三年内科検診
6日(水)　入学式　始業式　一学年PTA
7日(木)　身体測定　対面式　JRC登録式
8日(金)　交通教室　心電図検査
13日(水)～15日(金)　三年生修学旅行
15日(金)　一・二年生遠足
16日(土)　生徒会専門委員会　方部会
19日(火)　貧血検査
20日(水)　ツベルクリン反応注射
22日(金)　職員会　BCG接種
23日(土)　PTA　体育文化後援会総会
25日(月)～5月2日(月)まで　家庭訪問
30日(土)　防災訓練　国体合同練習

おいわい　おめでた　おくやみ

□結婚おめでとうございます

新郎・新婦	住所
岡部　隆夫　関和久字下町	
順子　四十八番地	

□出産おめでとうございます。

お子様名	父母名
泉崎字笠立山一二八番地二	行武　遼　正夫・千加子
泉崎字都橋山一番地の三一	清水　晃史　雅範・美幸
泉崎字鶴番小屋九番地	本柳　亜希　信之・ひとみ
踏瀬字滝原山十三番地十	角田　郁　敏男・由利子
泉崎字谷地久保五十番地四	瀧口　桃子　和美・とみ子

■謹んでお悔み申し上げます。

太田川字居平二十一番地　溝井　三男　六十五才
太田川字二ッ堂八番地　瀬戸　正男　六十八才
太田川字居平五十七番地　久保木　ミツエ　八十七才
踏瀬字大山七十六番地の二　星　一二　六十七才
太田川字金山三十四番地　鈴木　正三郎　九十才

＜村のうごき＞

	人口	人口	合計	世帯数
（2月1日現在）	男 3,407人	女 3,510人	6,917人	1,677戸
（3月1日現在）	男 3,409人	女 3,509人	6,918人	1,681戸